

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

13788

雑賀崎台場整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	9 8	体系外
政策	9 8	体系外
施策	9 8	体系外
取組方針	9 8	体系外

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	文化財保護費		
	大事業	文化財保護事業		
	中事業	雑賀崎台場整備事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	文化振興課	洲寄 敬一郎 435-1194
事業実施の根拠法令	和歌山市文化財保護条例		関連課	用地課		

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)			全体事業概要		
	県指定文化財(史跡)雑賀崎台場を適正に保存・整備する。			県指定文化財(史跡)雑賀崎台場を市民憩いの場として整備する。		
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	
		保存整備のため民有地を買収する。	保存整備のため民有地を買収する。	より適正な保存・整備方法を検討する。(令和3年度から文化財保護事業に統合)	より適正な保存・整備方法を検討する。(令和3年度から文化財保護事業に統合)	

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	7,154	4,862	0	0	0	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	1,853	2,071	2,071	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	1,853	2,071	2,071	2,071	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	621	486	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	4,300	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	6,533	76	0	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.23	0.26	0.26	0.26	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	土地購入費 6,219千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
土地購入	件	目標値		1	1	0	0	
		実績値		0	1			
		達成度(%)	%	0%	100%	%	%	
土地購入	件	目標値		1	1	0	0	
		実績値		0	1			
		達成度(%)	%	0%	100%	%	%	

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状の計画通りに雑賀崎台場の土地を買収した。
見直し・改善内容	今後の有効な活用策を検討していく。